

2025年度 シラバス&レクシンプラン

科目
インバウンド実務検定対策

学科
国際観光ビジネス科

講師
安田亘宏

学年
2年

前期

後期

○

提出
24年 12 月 30 日

授業の方法

講義

講義時限数

15

単位数

2

<講義目的> この教科を学び、どのような力・知識が身に付くのか。

観光およびインバウンドの実態と動向の理解、インバウンドビジネス実務の基礎知識・ノウハウを学修、獲得し、「インバウンド実務者認定試験」の合格を目指す。

<講義概要>
1.認定試験公式テキストに沿い学修し理解を深める。
2.毎回過去問題を中心に試験問題に挑戦、解説する。
3.指示する事前学修・事後学修を継続する。

<授業の進め方>
☒ 講義 ☐ グループワーク ☐ 実技・演習 ☐ フィールドワーク ☐ 実習
☐ その他()

<授業計画全体における講義・演習・実習の割合>
講義 100 % 演習 % 実習 %

<到達目標レベル(何を、どのレベルに)>

インバウンドの実態と動向およびインバウンドビジネス実務の基礎知識・ノウハウを学修、獲得し、「インバウンド実務者認定試験」の合格レベルとする。

<レクシンプラン(時限ごとの項目スケジュール概要)>			
回	授業計画	テキスト・使用資料その他	学生PC利用
1	ガイダンス:認定試験概説・インバウンド概説	テキスト・プリント	☐
2	観光総論①:観光とは・観光の効果・観光マーケット/ 過去問題	テキスト第1課題・プリント	☐
3	観光総論②:観光の歴史・観光行政・観光の法律/ 過去問題	テキスト第1課題・プリント	☐
4	インバウンド総論:インバウンドの現状・歴史・政策/過去問題	テキスト第2課題・プリント	☐
5	インバウンドの現状と動向:デスティネーション・旅行動向/過去問題	テキスト第3課題・プリント	☐
6	インバウンドと消費:消費動向・買物飲食動向・免税制度/過去問題	テキスト第4課題・プリント	☐
7	インバウンドとビジネス:旅行業・宿泊業・交通・観光施設/過去問題	テキスト第5課題・プリント	☐
8	インバウンドとニューツーリズム:エコ・フード・コンテンツ/過去問題	テキスト第6課題・プリント	☐
9	訪日外国人旅行者の理解:中国・韓国・台湾・香港・米国/過去問題	テキスト第7課題・プリント	☐
10	訪日外国人旅行者への対応:満足度・多言語対応・安全対策/過去問題	テキスト第8課題・プリント	☐
11	インバウンドの集客:アプローチ・OTA・ウェブメディア/過去問題	テキスト第9課題・プリント	☐
12	インバウンドと観光まちづくり:温泉・祭・街並み・宿場町/過去問題	テキスト第10課題・プリント	☐
13	アフターコロナとインバウンド:外国人意向・対応策・キーワード	テキスト第12課題・プリント	☐
14	インバウンド実務主任者認定試験模擬テスト	テキスト・プリント	☐
15	インバウンド実務主任者認定試験模擬テスト解答解説/期末試験対策	テキスト・プリント	☐

<授業時間外の学習(準備学習・復習・宿題等)>
テキストの該当ページを事前に読んでおく。毎回授業の重要ポイントの整理をする。

<成績評価方法・基準>

試験と評価方法

☒ 試験期間中
☐ 講義時限内

評価方法

☒ 筆記試験(60%)
☐ 実技試験(%)

☐ 小テスト(%)
☒ 受講態度(40%)

☐ レポート(%)
☐ 作品(%)

☐ その他(%)
↳ ()

<教員紹介>
株)JTBIに33年間勤務、その後西武文理大学サービス経営学部教授として観光学を講義。博士(政策学)の学位を保有し、観光マーケティング、インバウンド、ニューツーリズム等が専門。公式テキストの著者として認定試験合格指導をしている。